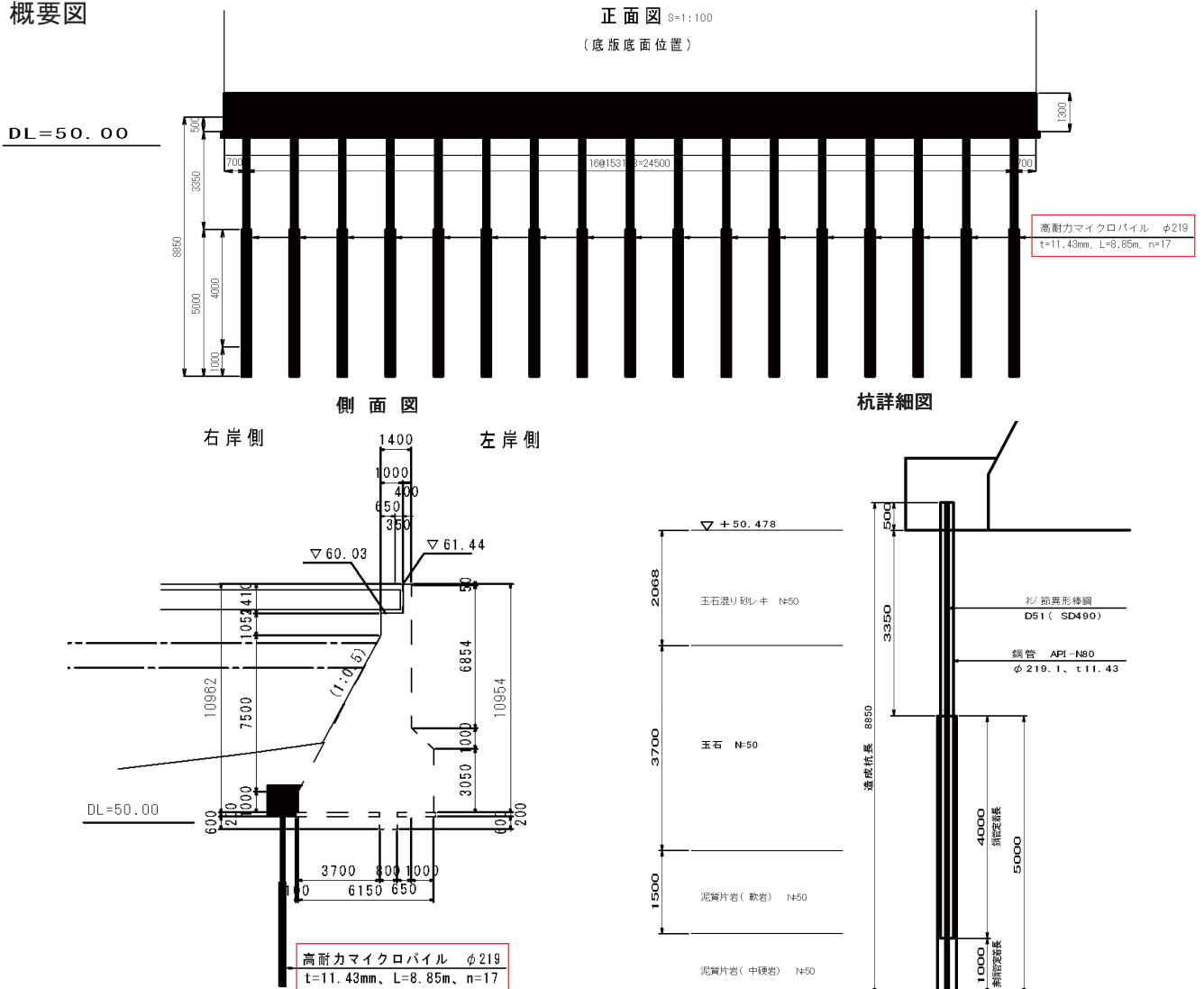
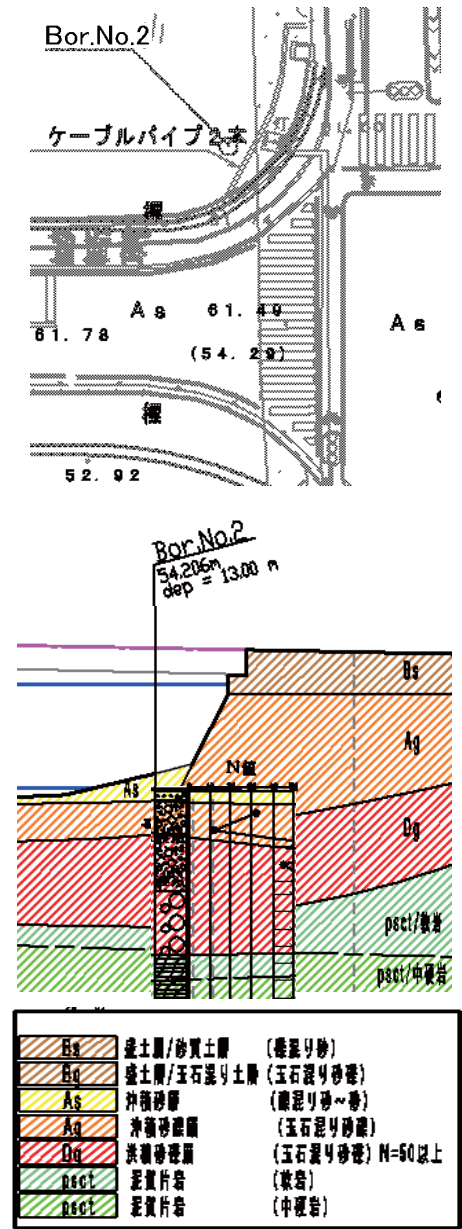
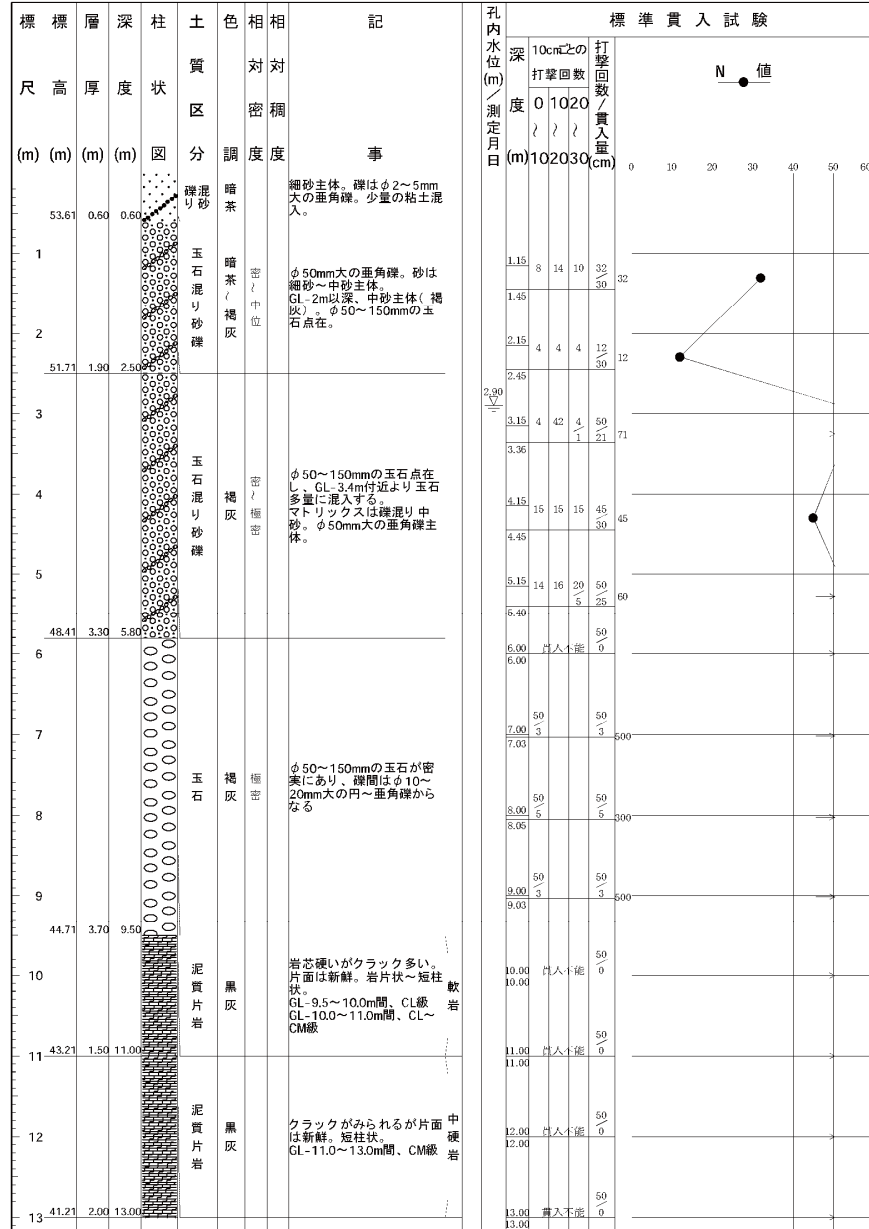


用途	道路拡幅にともなう橋台基礎補強	工事の特長 ・高梁川に架かる落合橋の拡幅工事において、増加反力補強および耐震補強の目的で増杭する際、狭隘かつ空頭制限のある立地条件と玉石を含む硬質地盤でも施工可能な工法条件からHMPが採用された物件である。 ・現地地盤は、表～中間層が玉石混じり砂礫で、支持層は変質泥岩(硬岩)であった。 ・前年度に施工したA5橋台の経験をもとに、小径ロッドで先行削孔後、HMP鋼管によるかぶせ掘りを実施した。 ・HMP鋼管用ビットには、硬質地盤用ボタンチップを埋め込んだ特注品を初採用し、良好な結果を得た。
工事名	4-4-5公共交通安全施設工事(橋梁下部工)	
工事場所	岡山県高梁市段町地内	
発注者	岡山県備中県民局	
施工時期	平成21年2月～平成21年3月	
杭形状	A1橋台：直杭 8.35m×17本	
杭延長	141.95m	
鋼管仕様	API N-80 φ219.1×11.43t	
標準鋼管長	1.5m	
鉄筋仕様	SD490 D51	
標準鉄筋長	2.0m	
削孔方式	ロータリーパーカッション方式 小口径二十管削孔+HMP鋼管かぶせ掘り	
削孔機	クローラタイプ(TDH-100)ノーマルブーム	
空頭制限	なし	
上層地盤	玉石混じり砂礫	
定着地盤	硬岩(泥質変岩)	

概要図



土質柱状図



工事名	公共 道路交通安全施設工事[公社債務]		
孔番	Bor.No.2	深度	9.50m~13.00m
社名	中央開発株式会社		



施工状況写真



着工前全景



施工時全景



採取土質サンプル



施工状況



HMP鋼管用特注ボタンビット



先行削孔用小径ロッド



完成全景



完成時全景